

陸側遮水壁の状況(第一段階 フェーズ1)



- 陸側遮水壁は凍結それ自体を目的としたものではなく、建屋への地下水の流入を抑制し、汚染水の発生を抑制するための対策である。
- 第一段階フェーズ1では海側を閉合することで、護岸エリアへの地下水の移動が堰き止められ、建屋周辺の地下水位が上昇し、建屋内外水位の逆転により建屋内滞留水が漏えいするリスクが低減する。
- 陸側遮水壁(海側)の効果発現は、陸側遮水壁内外の地下水位差等により評価していく。

地中温度経時変化

注1) 中粒砂岩層の平均地中温度 (青線) :
 地表~GL-2mと第1泥質部境界付近を除く1mピッチで計測されている測温管温度の平均値
 注2) 互層部の平均地中温度 (赤線) :
 互層部上下の層境界付近を除く、1mピッチで計測されている測温管温度の平均値

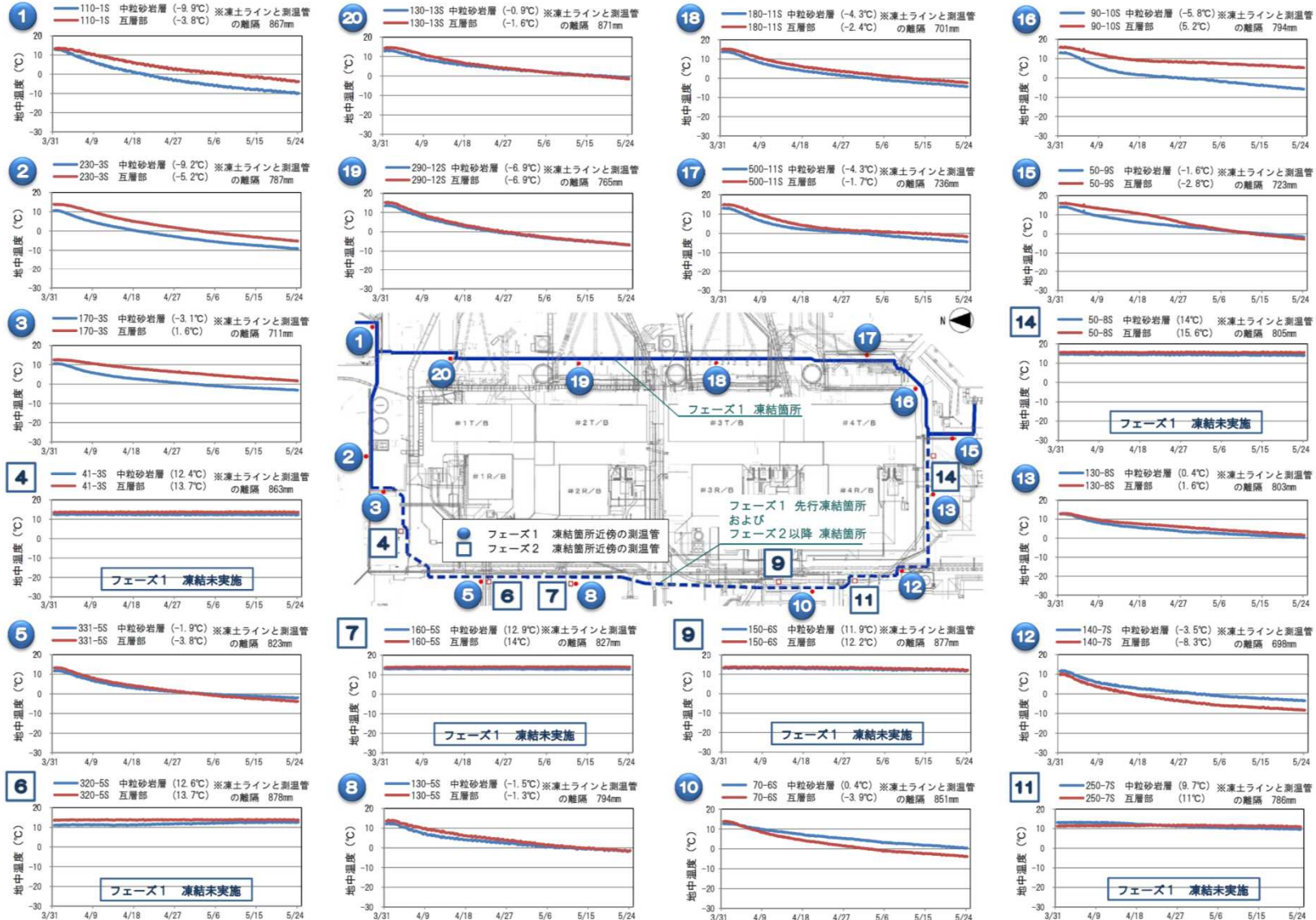


陸側遮水壁 経過報告

地中温度 (測温管温度)

温度は5/24 7:00時点のデータ

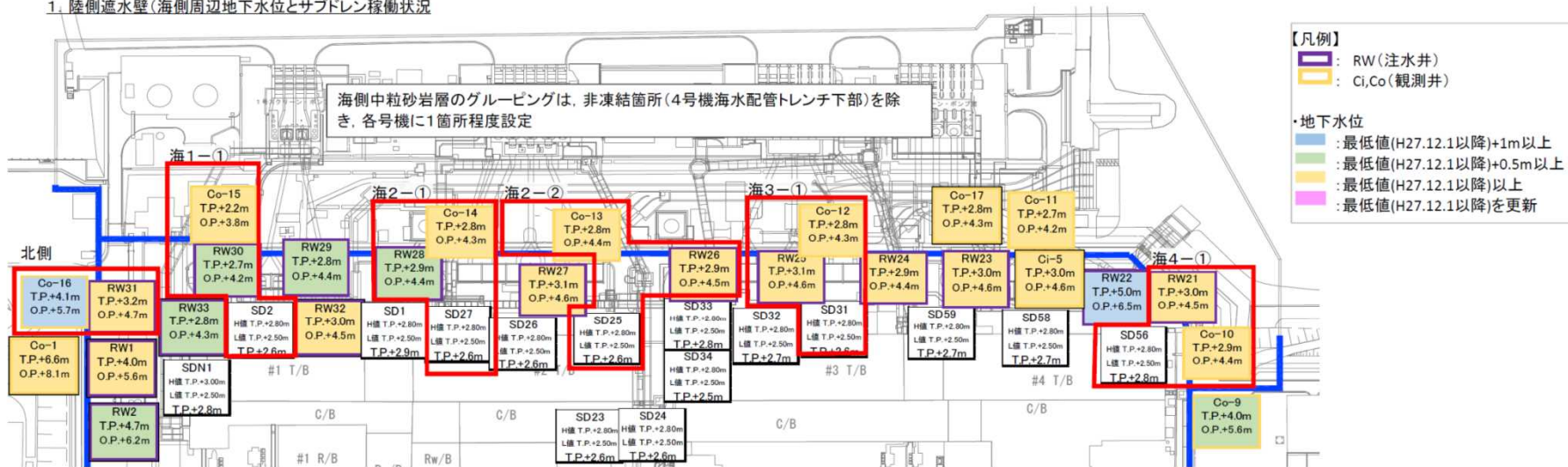
フェーズ 1



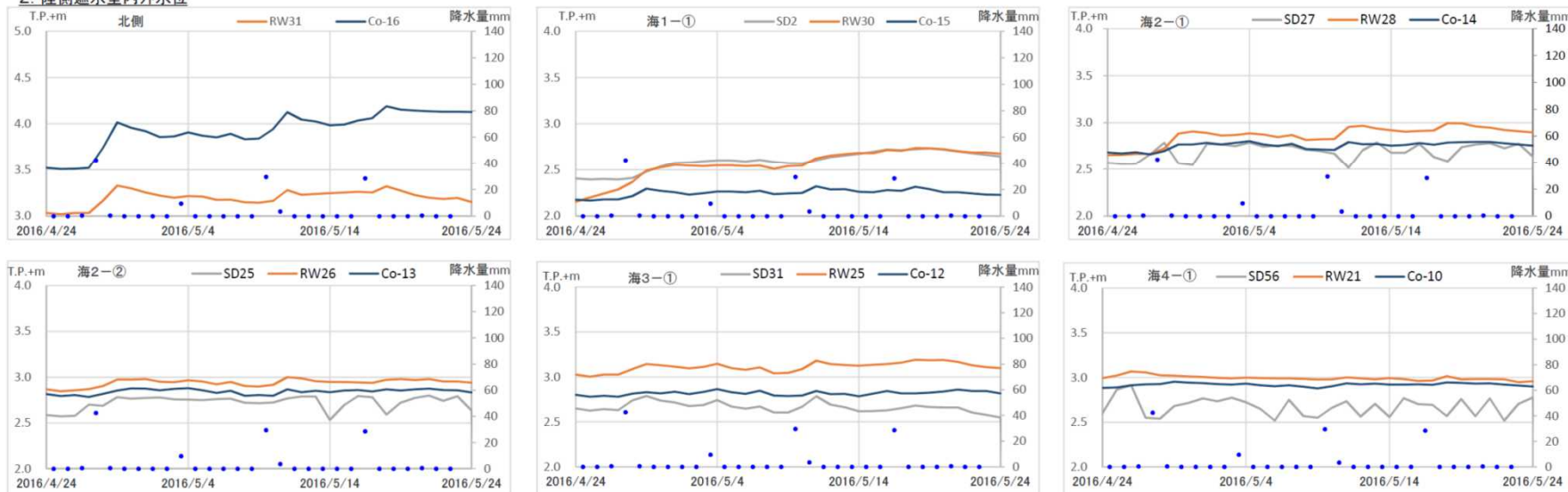
地下水位・水頭状況(中粒砂岩層① 海側)



1. 陸側遮水壁(海側周辺)地下水位とサブドレン稼働状況



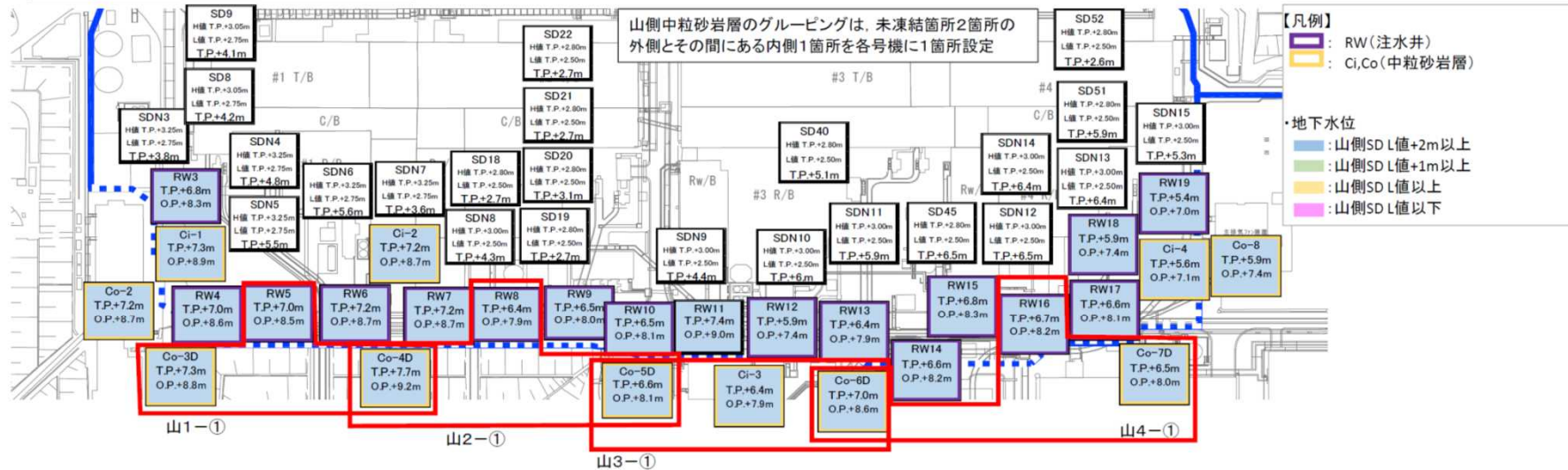
2. 陸側遮水壁内外水位



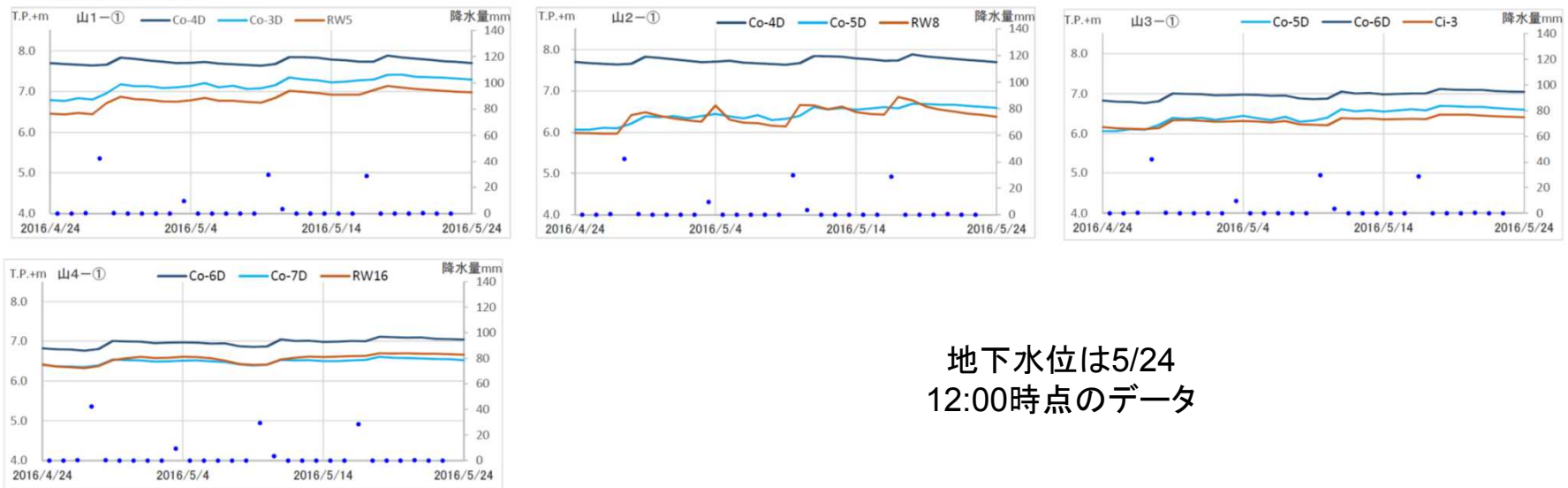
地下水位は5/24 12:00時点のデータ

地下水位・水頭状況(中粒砂岩層② 山側)

3. 陸側遮水壁(海側周辺地下水とサブドレン稼働状況)



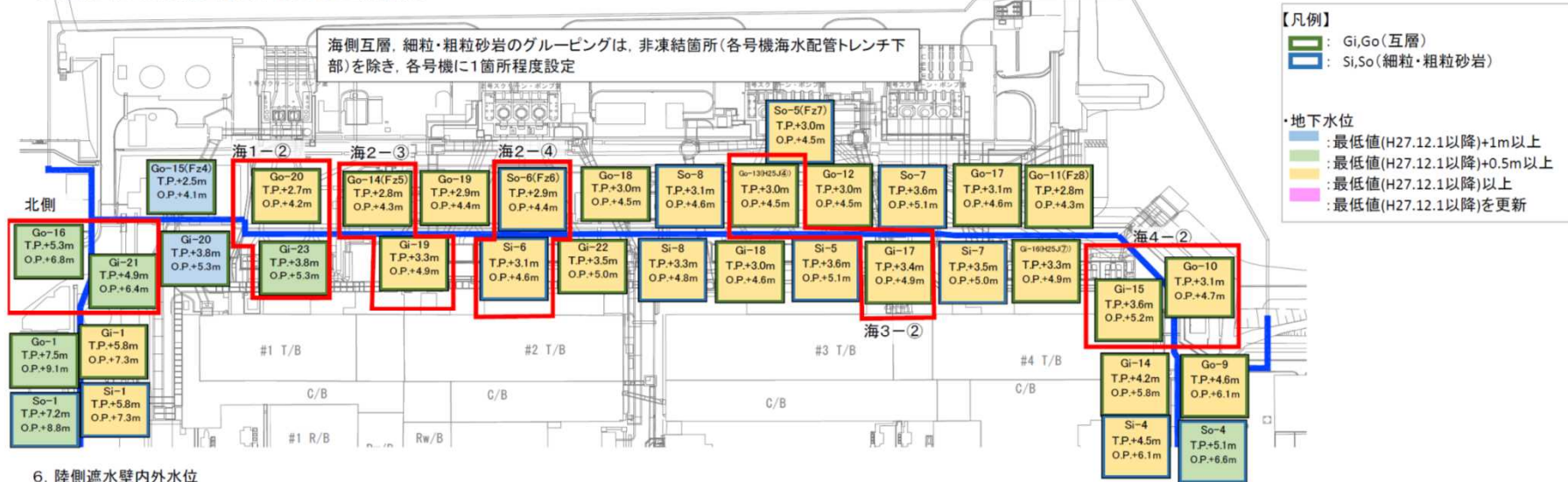
4. 陸側遮水壁内外水位



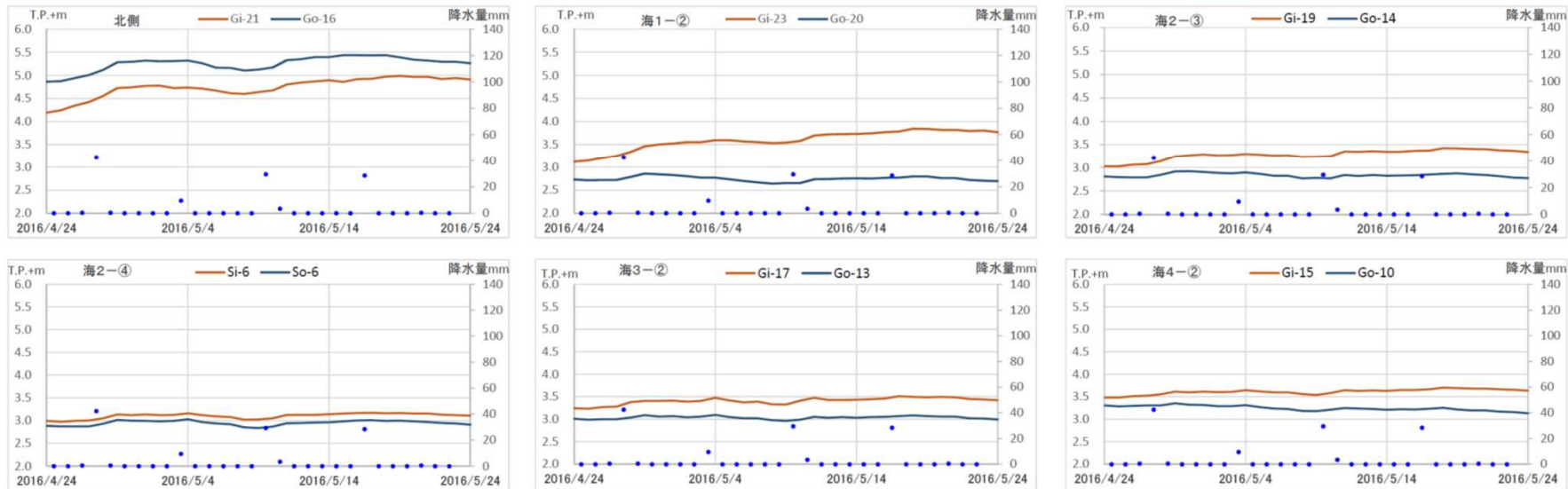
地下水位・水頭状況(互層、細粒・粗粒砂岩層水頭① 海側)



5. 陸側遮水壁(海側周辺地下水位とサブドレン稼働状況)



6. 陸側遮水壁内外水位

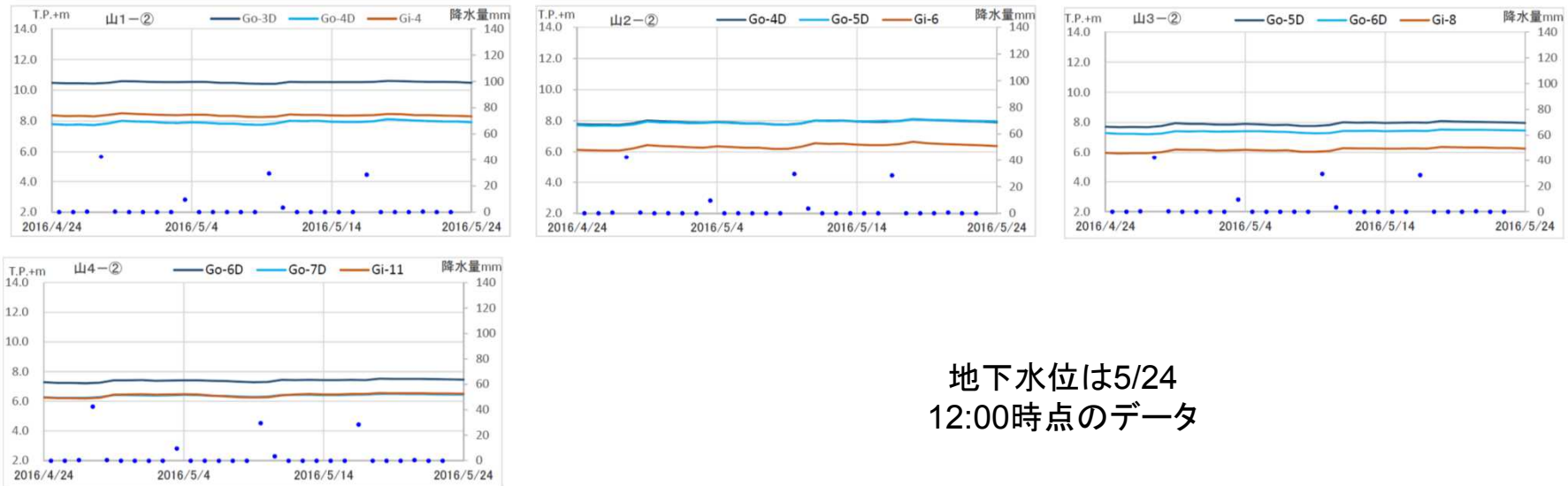


地下水位・水頭状況(互層、細粒・粗粒砂岩層水頭②) 山側

7. 陸側遮水壁(海側周辺地下水位とサブドレン稼働状況)

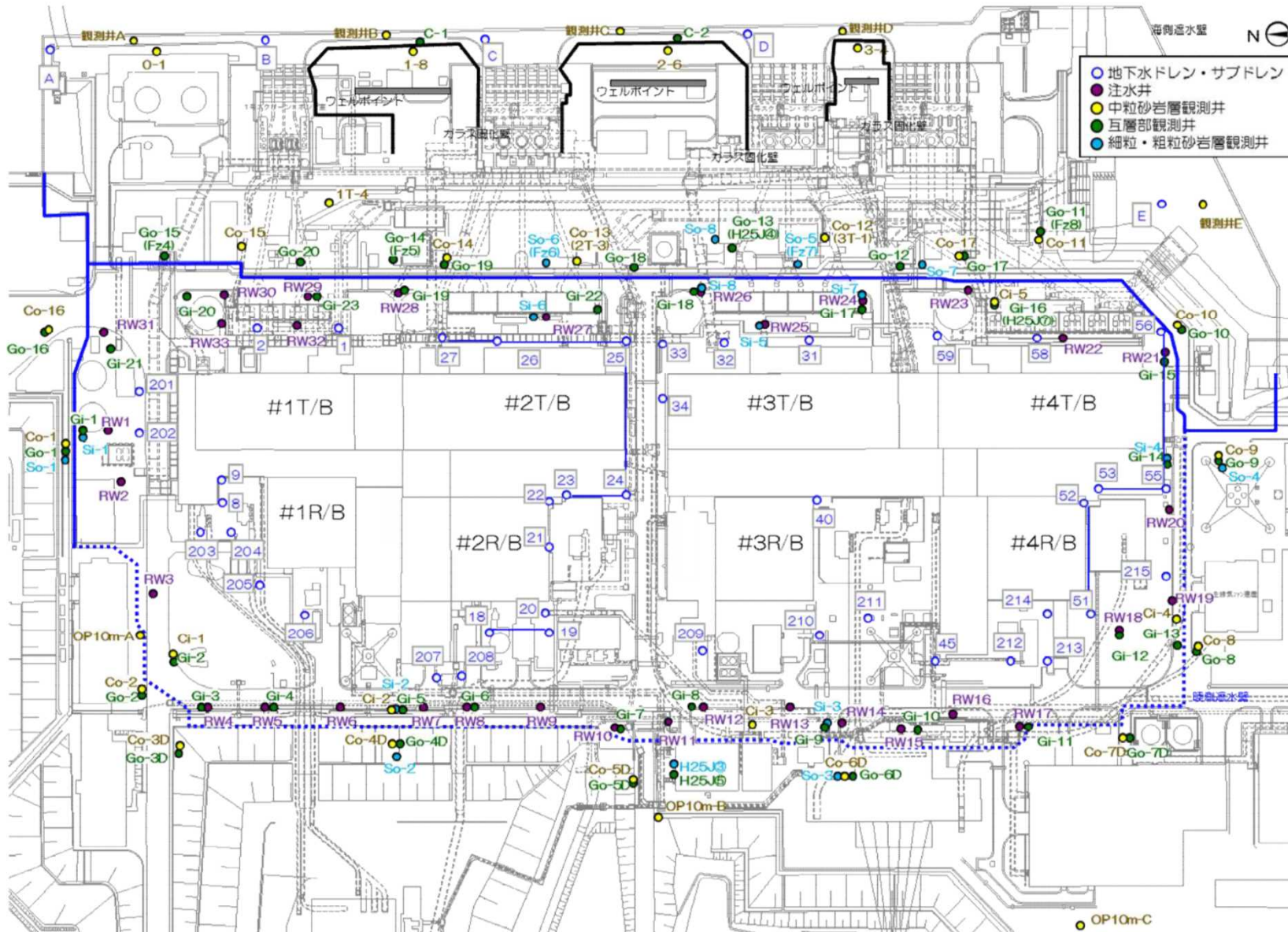


8. 陸側遮水壁内外水位



地下水位は5/24
12:00時点のデータ

【参考】地下水位観測井位置図(2016年4月現在)

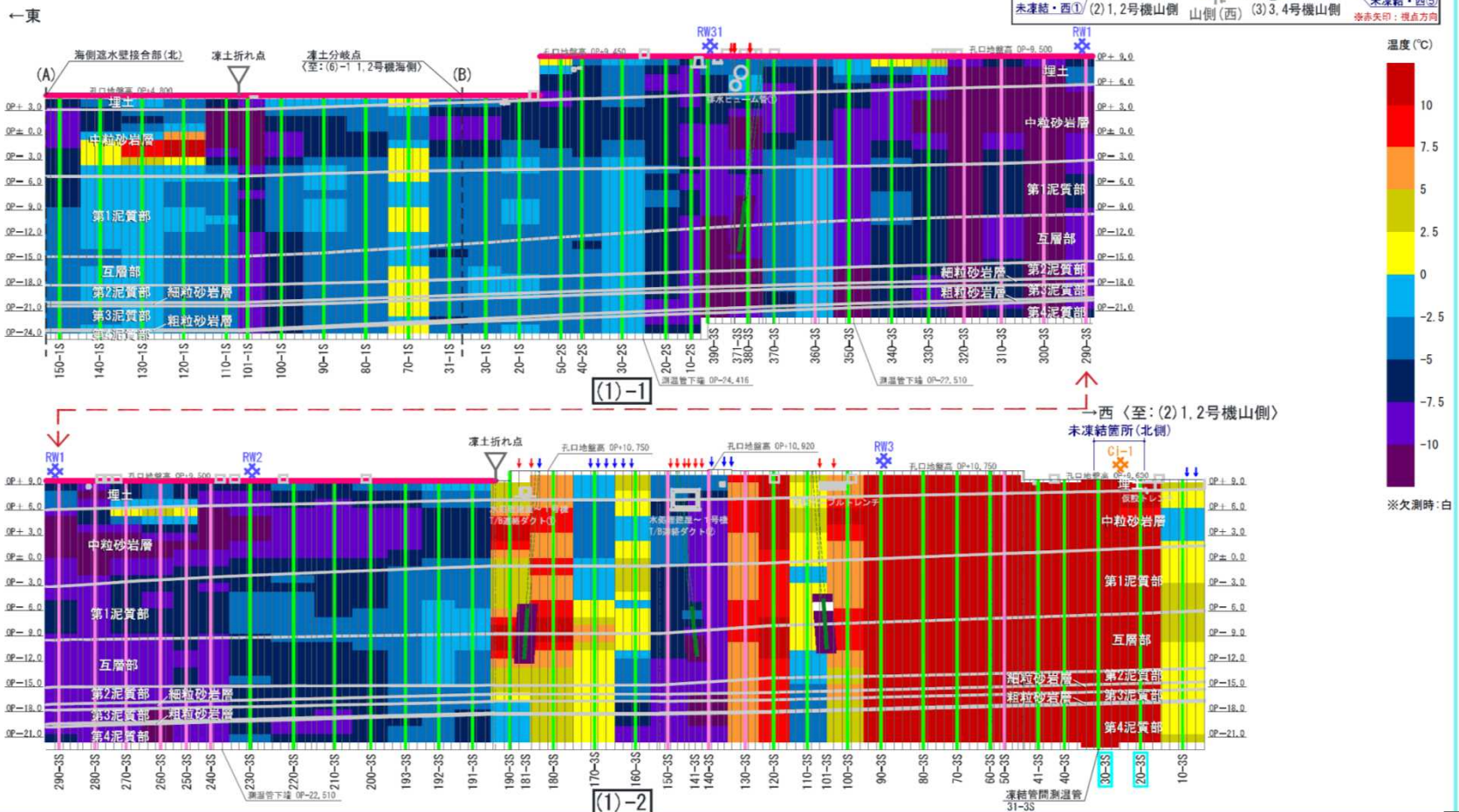
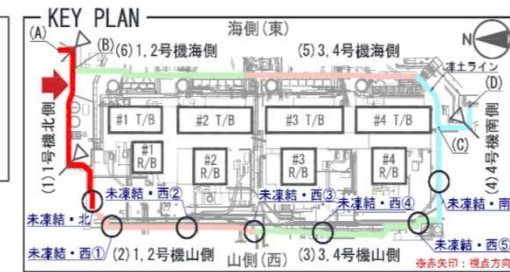


地中温度分布図(1号機北側)

■ 地中温度分布図

(1) 1号機北側 (北側から望む)
(温度は5/24 7:00時点のデータ)

- 凡例
- : 測温管 (凍土ライン外側)
 - : 測温管 (凍土ライン内側)
 - : 測温管 (複列部斜め)
 - : 未凍結箇所管理測温管
 - ▽ : 凍土折れ点
 - ✳ : RW (リチャージウェル)
 - ✳ : Ci (中粒砂岩層・内側)
 - ↓ : 単列部凍結管 (先行)
 - ↓ : 複列部凍結管
 - : 海側・北側一部凍結箇所



地中温度分布図(1・2号機西側)

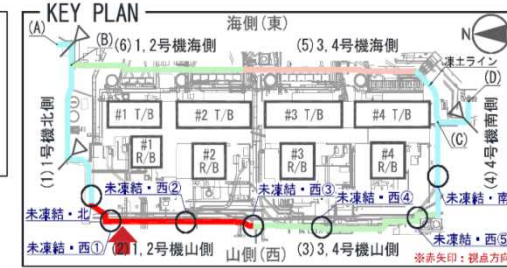


■ 地中温度分布図

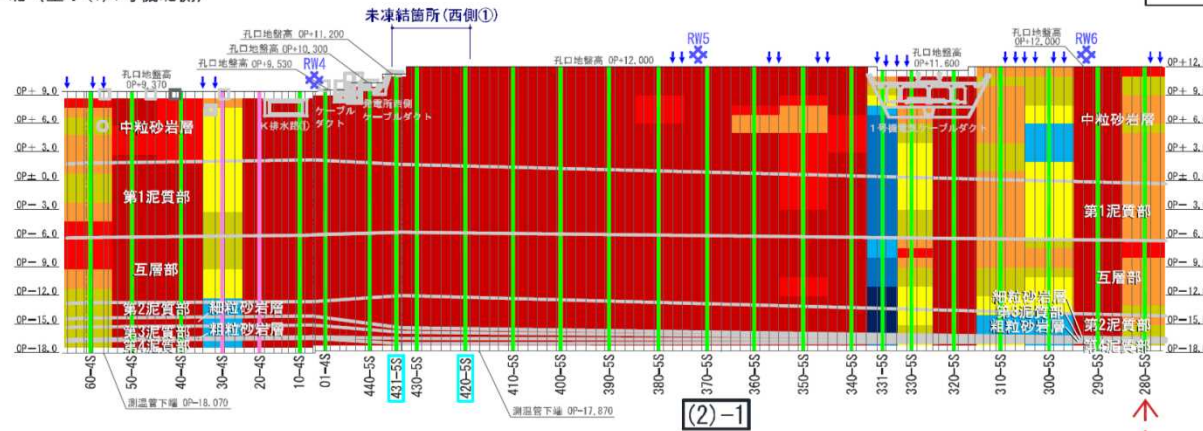
(2) 1, 2号機山側 (西側から望む)

(温度は5/24 7:00時点のデータ)

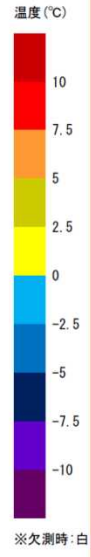
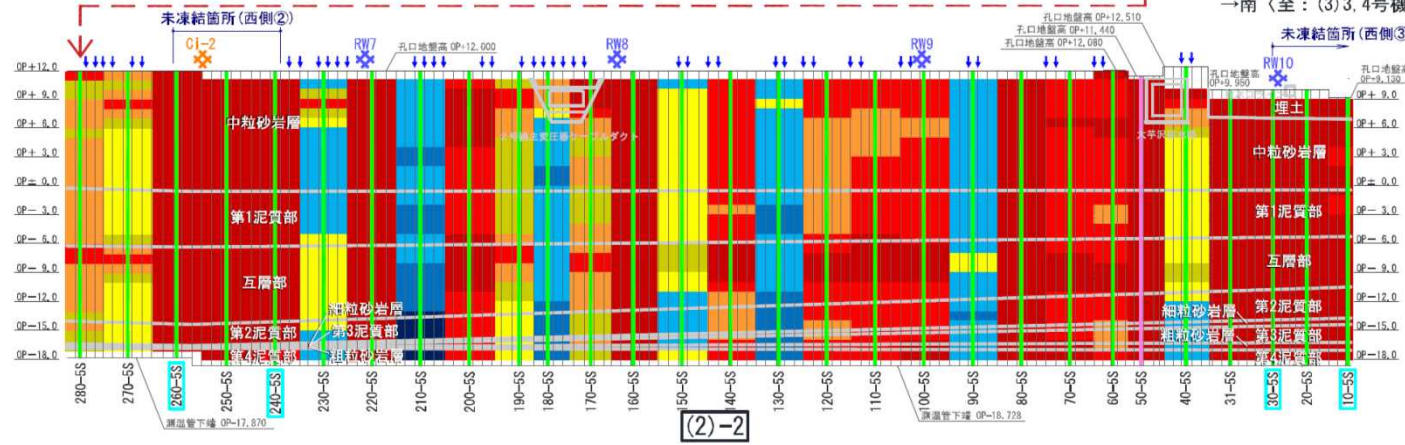
- 凡例
- : 測温管 (凍土ライン外側)
 - : 測温管 (凍土ライン内側)
 - : 測温管 (複列部斜め)
 - : 未凍結箇所管理測温管
 - ▽ : 凍土折れ点
 - ◆ : RW (リチャージウェル)
 - ◆ : Ci (中粒砂岩層・内側)
 - ↓ : 単列部凍結管 (先行)
 - ↓ : 複列部凍結管
 - : 海側・北側一部凍結箇所



←北 (至: (1) 1号機北側)



→南 (至: (3) 3, 4号機山側)

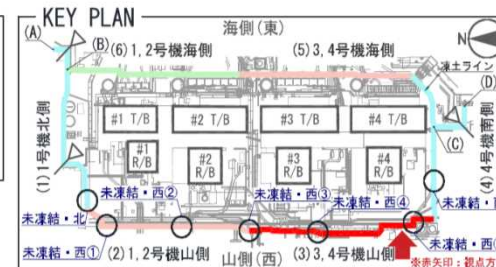


地中温度分布図(3・4号機西側)

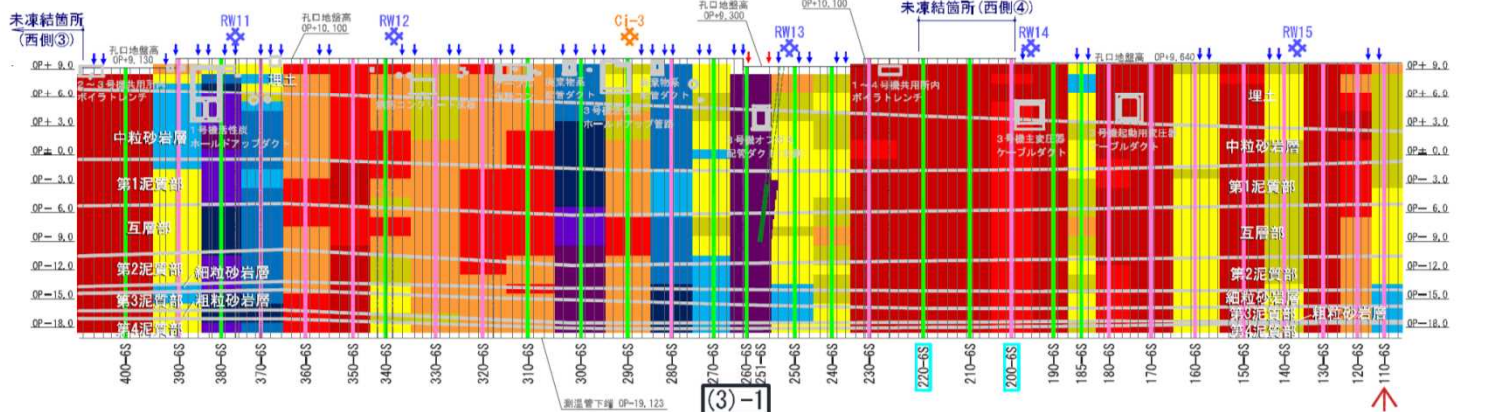
■ 地中温度分布図

(3) 3, 4号機山側 (西側から望む)
(温度は5/24 7:00時点のデータ)

- 凡例
- : 測温管 (凍土ライン外側)
 - : 測温管 (凍土ライン内側)
 - : 測温管 (複列部斜め)
 - : 未凍結箇所管理測温管
 - ▽ : 凍土折れ点
 - ⊗ : RW (リチャージウェル)
 - ⊗ : Ci (中粒砂岩層・内側)
 - ↓ : 単列部凍結管 (先行)
 - ↓ : 複列部凍結管
 - : 海側・北側一部凍結箇所

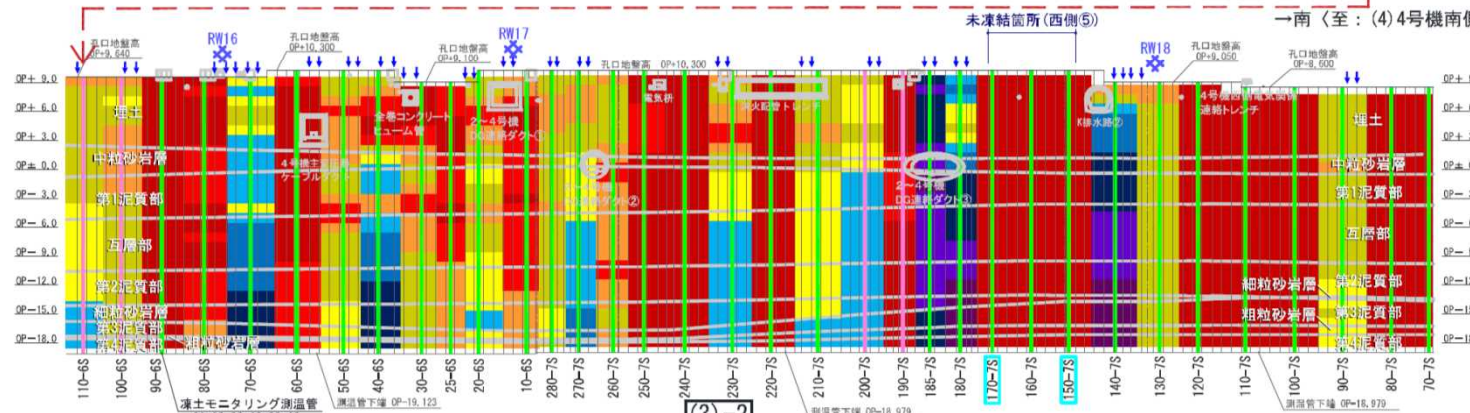


←北 (至: (2) 1, 2号機山側)

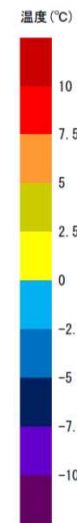


(3)-1

→南 (至: (4) 4号機南側)



(3)-2



※欠測時: 白

地中温度分布図(4号機南側)

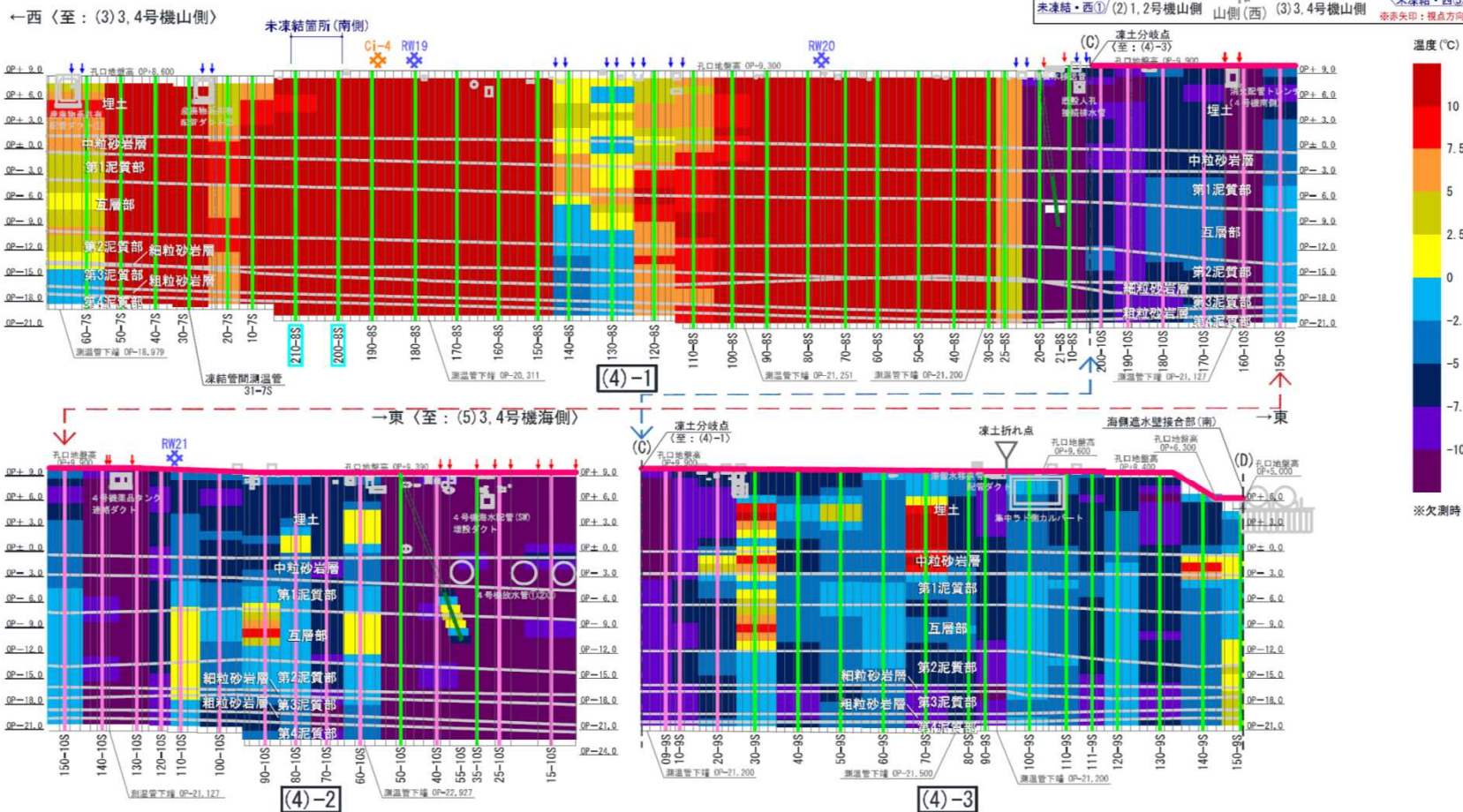
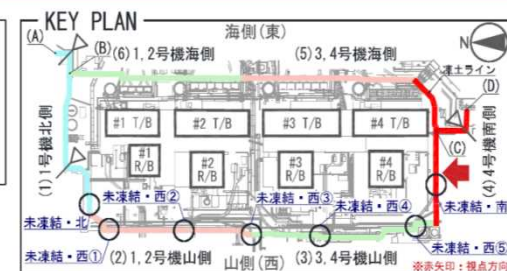


■ 地中温度分布図

(4)4号機南側 (南側から望む)

(温度は5/24 7:00時点のデータ)

- 凡例
- : 測温管 (凍土ライン外側)
 - : 測温管 (凍土ライン内側)
 - : 測温管 (複列部斜め)
 - : 未凍結箇所管理測温管
 - ▽ : 凍土折れ点
 - ◆ : RW (リチャージウェル)
 - ◇ : Ci (中粒砂岩層・内側)
 - ↓ : 単列部凍結管 (先行)
 - ↓ : 複列部凍結管
 - : 海側・北側一部凍結箇所

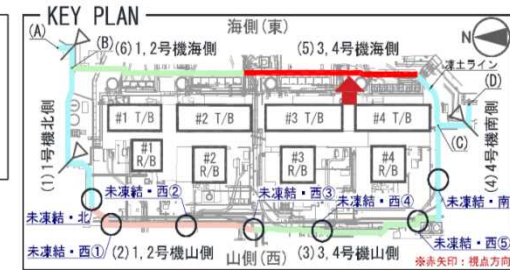


地中温度分布図(3・4号機東側)

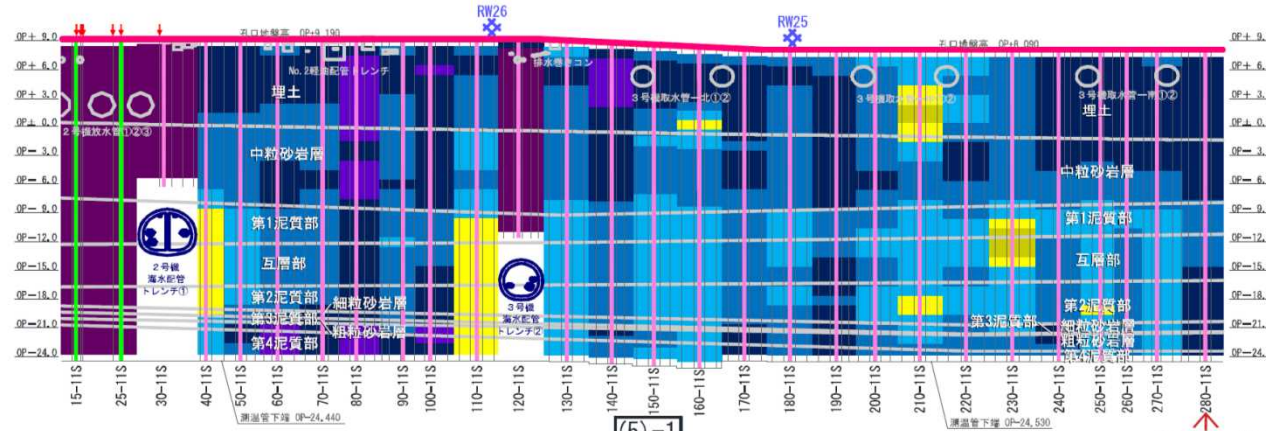
■ 地中温度分布図

(5) 3, 4号機海側 (西側：内側から望む)
(温度は5/24 7:00時点のデータ)

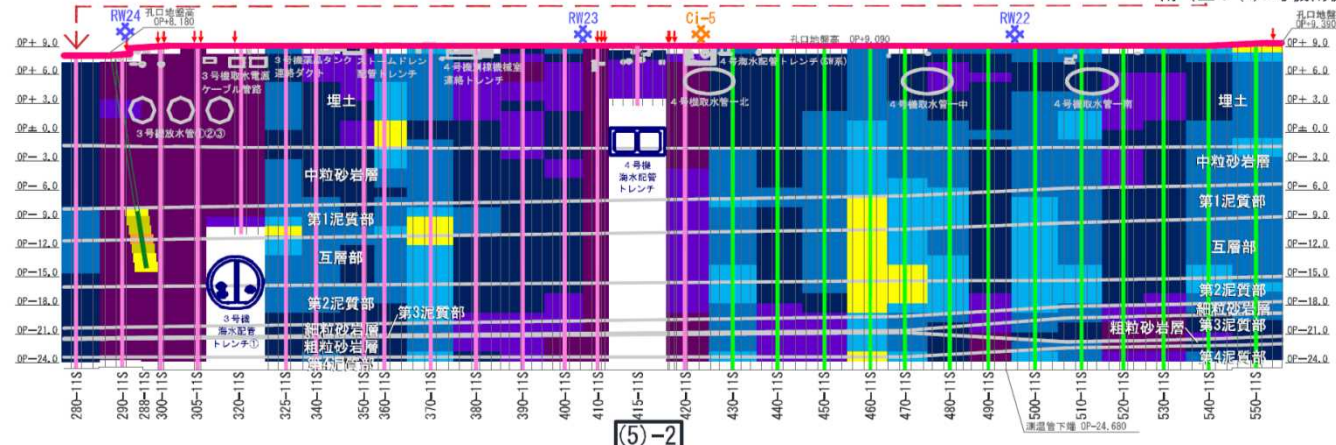
- 凡例
- : 測温管 (凍土ライン外側)
 - : 測温管 (凍土ライン内側)
 - : 測温管 (複列部斜め)
 - : 未凍結箇所管理測温管
 - ▽ : 凍土折れ点
 - ✳ : RW (リチャージウェル)
 - ✳ : Ci (中粒砂岩層・内側)
 - ↓ : 単列部凍結管 (先行)
 - ↓ : 複列部凍結管
 - : 海側・北側一部凍結箇所



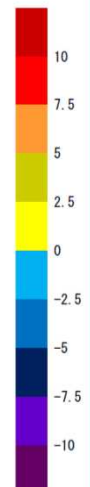
←北 (至：(6) 1, 2号機海側)



→南 (至：(4) 4号機南側)



温度(°C)



※欠測時：白

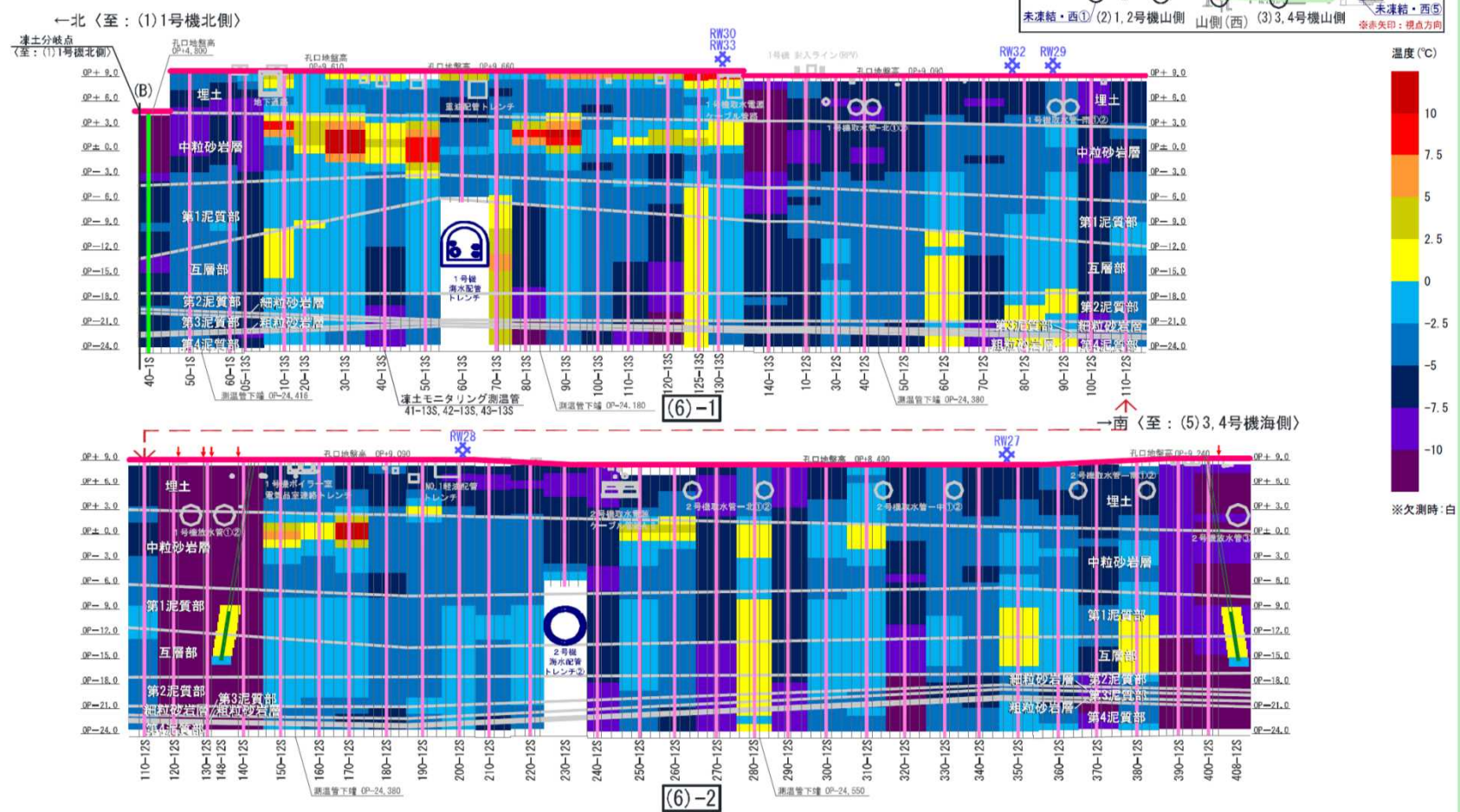
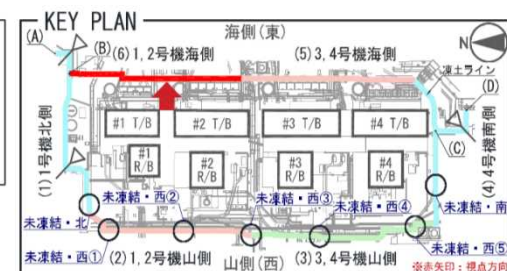
地中温度分布図(1・2号機東側)

■ 地中温度分布図

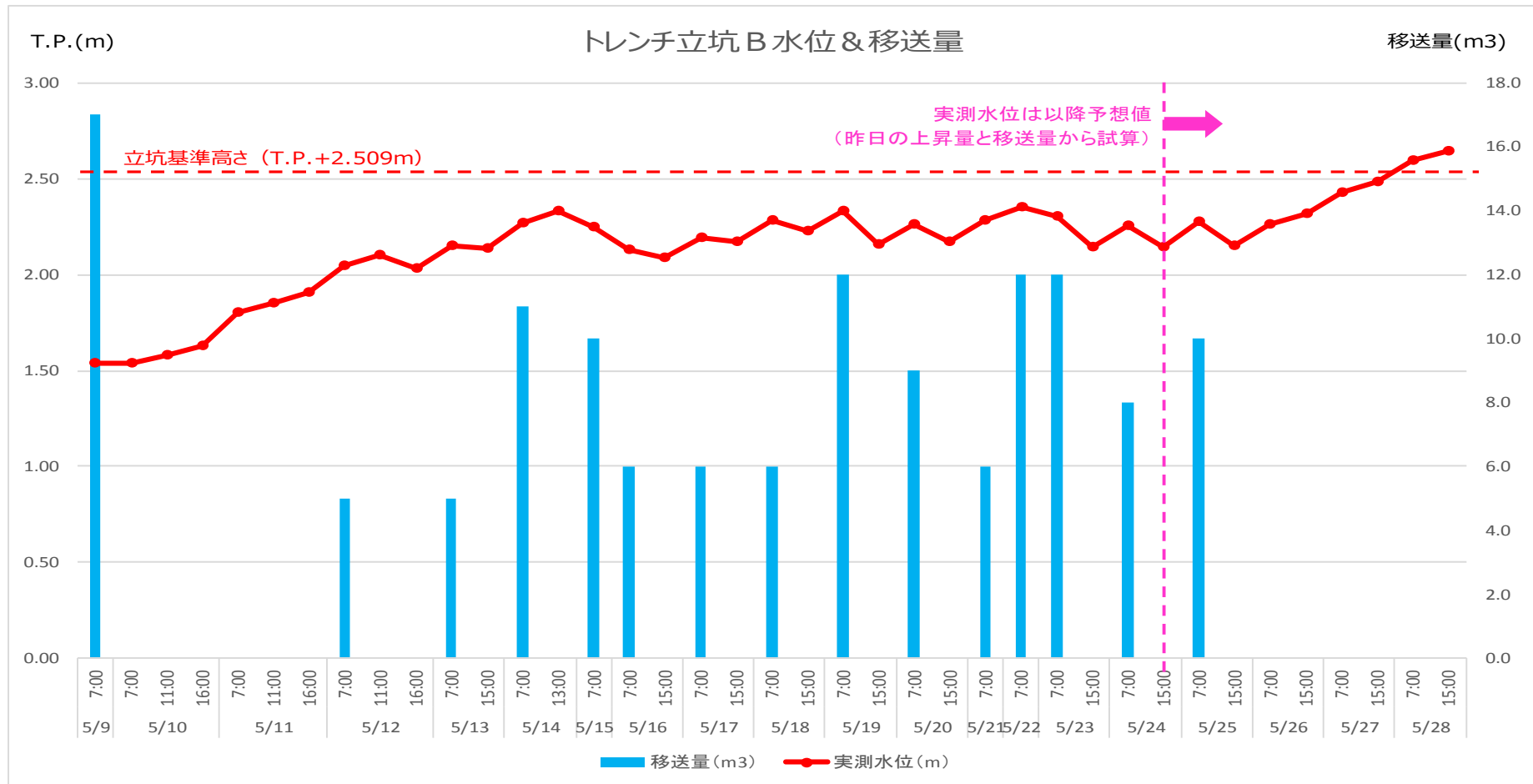
(6) 1, 2号機海側 (西側：内側から望む)

(温度は5/24 7:00時点のデータ)

- 凡例
- : 測温管 (凍土ライン外側)
 - : 測温管 (凍土ライン内側)
 - : 測温管 (複列部斜め)
 - : 未凍結箇所管理測温管
 - ▽ : 凍土折れ点
 - ◆ : RW (リチャージウェル)
 - ◇ : Ci (中粒砂岩層・内側)
 - ↓ : 単列部凍結管 (先行)
 - ↓ : 複列部凍結管
 - : 海側・北側一部凍結箇所



【参考】1号海水配管トレンチ立坑B水位と移送量の推移



	5/9		5/10		5/11			5/12			5/13		5/14		5/15		5/16		5/17		5/18		5/19		5/20		5/21		5/22		5/23		5/24		5/25		5/26		5/27		5/28	
	7:00	7:00	11:00	16:00	7:00	11:00	16:00	7:00	11:00	16:00	7:00	15:00	7:00	13:00	7:00	7:00	15:00	7:00	15:00	7:00	15:00	7:00	15:00	7:00	15:00	7:00	15:00	7:00	15:00	7:00	15:00	7:00	15:00	7:00	15:00	7:00	15:00	7:00	15:00			
実測水位 (m)	1.54	1.54	1.58	1.63	1.80	1.85	1.91	2.05	2.10	2.03	2.15	2.14	2.27	2.33	2.25	2.13	2.09	2.19	2.17	2.28	2.23	2.33	2.16	2.26	2.17	2.28	2.35	2.30	2.14	2.25	2.14	2.27	2.15	2.26	2.31	2.43	2.48	2.59	2.65			
移送量 (m3)	17.0	0.0		0.0			5.0		5.0		11.0		10.0		6.0		6.0		6.0		12.0		9.0		6.0		12.0		12.0		8.0		10.0		0.0		0.0		0.0			

※5/24 15:00作成データ